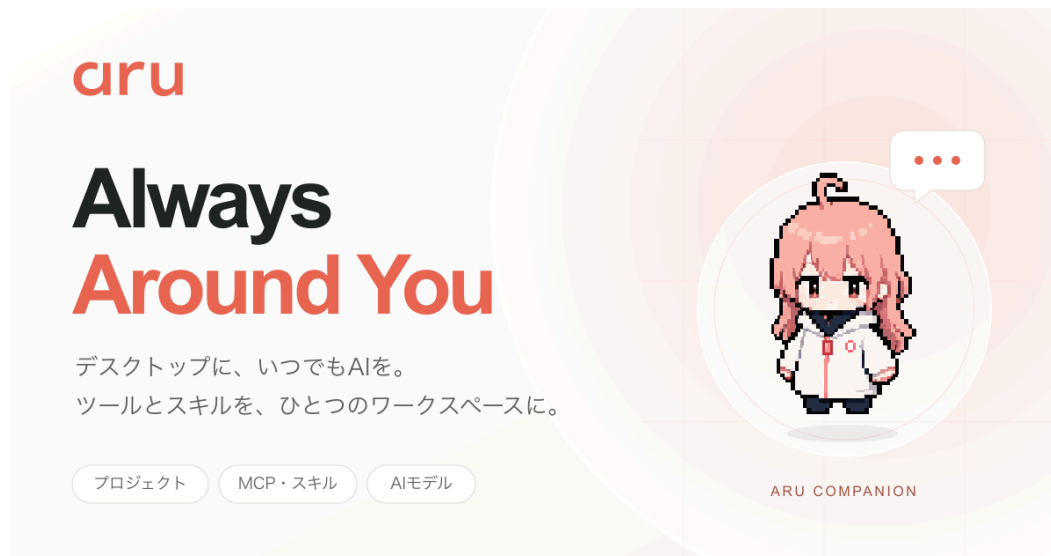


QueryPie AI、デスクトップAIエージェント「Aru」を提供開始

～「*Always aRound yoU*」－AIキャラクター「Aruコンパニオン」に頼むと仕事を進め、作業状況を伝えるデスクトップAIエージェント～



(2026年10月7日 QueryPie AI合同会社)

QueryPie AI合同会社（所在地：東京都港区、代表：有延 敬三、以下「QueryPie AI」）は、開発・制作・日々の業務を支援するデスクトップAIエージェント「Aru（アル）」の提供を開始しました。Aruは、資料整理、比較調査、データ分析、文書作成、開発作業などを自然言語で依頼でき、ローカル環境で作業を進めるAIエージェントです。デスクトップ上のAIキャラクター「Aruコンパニオン（Aru Companion）」が作業状態を動きで伝え、ユーザーはAIを身近に感じながら気軽に依頼や確認を行えます。

■ AIエージェントを、もっと実務で使いやすく

日々の仕事では、コード、ローカルファイル、社内外のツールを横断する作業が増えていきます。AIエージェントにも、こうした作業環境とつながり、実際の業務を支援することが求められています。Aruは、自然言語による依頼を通じて、調査から成果物の作成・修正までを、デスクトップ上の一つの作業空間で進められる環境を提供します。また、Aruコンパニオンを通じて、AIをいつもそばで仕事を支える親しみやすい存在として活用できる体験を提供します。

■ 「Aru」について

Aruは、「Always aRound yoU」を掲げ、いつもそばで仕事を支えるアシスタントのように使えるデスクトップAIエージェントです。

Aruは、企業が安全な環境でAIエージェントを活用するための基盤「QueryPie AIP*」と連携し、組織のセキュリティやガバナンスを維持しながら、ローカルの作業環境とAI、さまざまな業務ツールをつなぎます。QueryPie AIPで提供・管理されるMCPやスキル、各種設定をAruでも活用できるため、組織で整備したAIエージェント環境を、デスクトップ上の業務へと広がられます。

また、Aruコンパニオンは、AIとのやり取りを身近にするキャラクターを用いたインターフェースです。ユーザーの好みや利用スタイルに合わせてキャラクターをカスタマイズでき、AIの作業状態を動きで伝えます。キャラクターの親しみやすさと実務を進めるAIの機能を組み合わせることで、気軽に仕事を依頼し、日常業務の中でより積極的かつ継続的にAIを活用できる体験を目指します。

*QueryPie AIPとは、QueryPie AIが提供するAIエージェントおよびMCP経由のアクセスを、組織として可視化・制御するガバナンス機能を備えた、エンタープライズ向けAIエージェントプラットフォームです。 <https://querypie.ai/platforms/aip>

1. 実務を支えるローカルエージェント

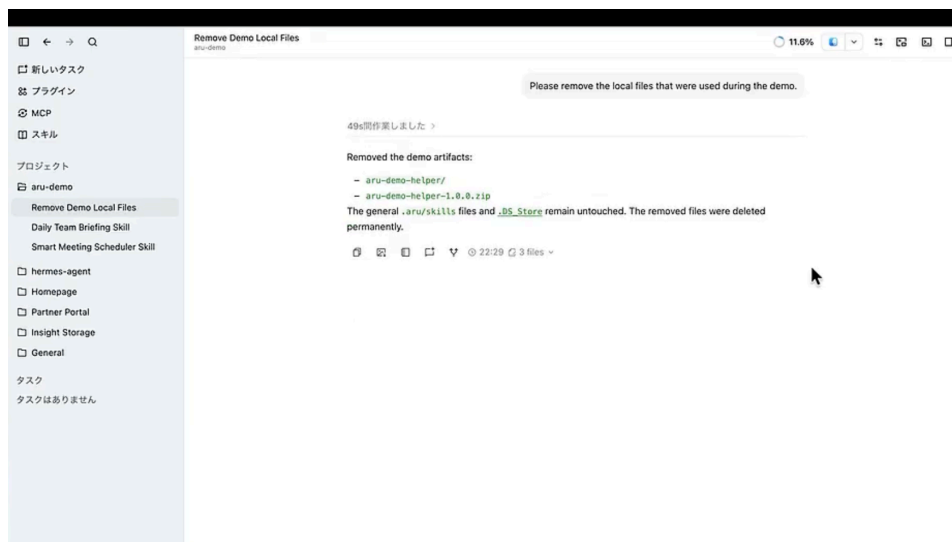
プロジェクトの文脈を理解し、ファイル探索、コマンド実行を支援します。マルチエージェントによるタスク分散に加え、ターミナル、Git、ファイル表示を同じ作業空間に統合し、テストや差分確認までを一つの流れで進められます。

2. 自然言語での画像生成・編集

作りたいイメージを言葉で伝えるだけで画像を生成し、そのまま自然言語で編集やブラッシュアップが続けられます。

3. ローカルファイルへのアクセス

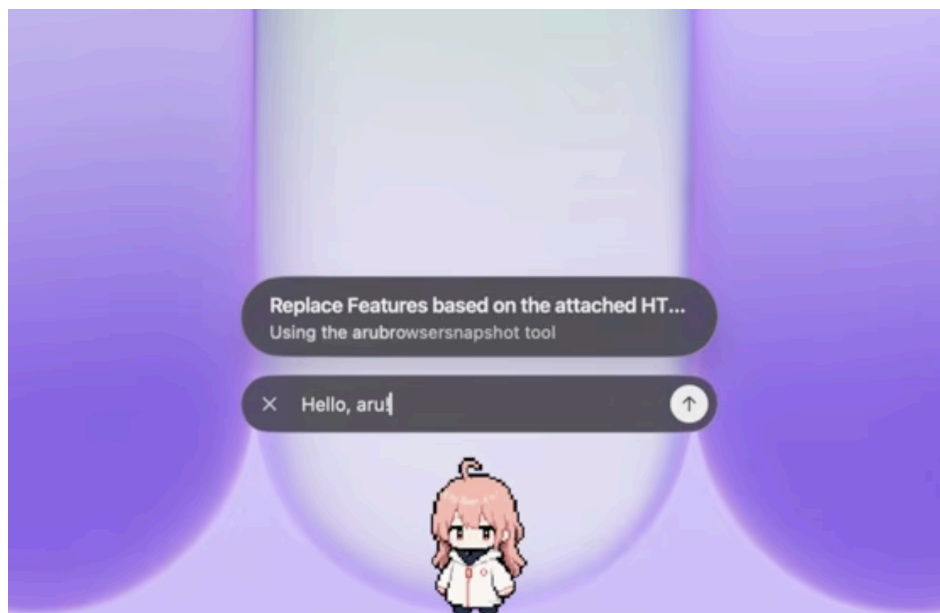
選択したファイルにアクセスし、PDF、Word、Excel、PowerPoint、Markdown、ソースコードなど、多様な形式のファイルの読み取り・編集・生成を行います。作業領域外へのアクセスには、ユーザーの許可を求めます。



デモ動画：ローカルファイルを使った作業 <https://youtu.be/dc9XtwLcdDY>

4. ミニチャットとAruコンパニオン

デスクトップ上の小窓「ミニチャット（Mini Chat）」から、作業画面を離れずにAIへ依頼できます。キャラクター「Aruコンパニオン」は、AIの作業状態（進行中・完了・待機）を動きで視覚的に伝えます。ユーザーはAIの作業状態を把握し、必要なときに次の依頼や確認を行えます。



デモ動画：ミニチャットとAruコンパニオン <https://youtu.be/2wOZyaY21NM>

5. MCP・スキルによる業務ツール連携

QueryPie AIPの既存MCP・スキルを同期して利用できます。Slack、Confluence、Google Calendar、Jiraなどの業務システムとの接続やAIによる成果物の作成を支援します。

6. 組み込みブラウザ

内蔵ブラウザでWebを調査しながら、ページ内容の分析やローカル文書との照合を依頼できます。確認が必要な操作は、ユーザーの許可を得てから実行します。

7. デスクトップアプリの操作 (Computer Use)

Aruが画面の内容を読み取り、クリックや文字入力などを通じて、デスクトップアプリを操作する機能です。AIとの連携機能がないアプリでも、Aruが画面を直接操作して作業を進めます。普段ユーザーが行っている操作をAIに依頼できるため、アプリに新たな連携機能を追加せずに活用できます。

データの更新・削除など、確認が必要な操作は、ユーザーが内容を確認し、許可してから実行します。

8. 組織別プラグイン配布

管理者は、業務に必要なスキルやMCP、設定を一つのプラグインにまとめ、組織ごとに配布・管理できます。ユーザーが個別に設定する手間を減らし、組織内で共通の設定や手順に沿ってAIを活用できます。

- 公式Webサイト：<https://aru.querypie.ai/>
- 対応OS：Windows OS、macOS

■ 代表者コメント

「“Aru”は、単なるチャットボットではありません。ローカルの作業環境に深く統合されたAIエージェントとして、ユーザーの隣でいつも実際に手を動かす存在を目指して開発しました。その名のとおり、“**Always aRound yoU**”——いつもそばにいて、あなたの仕事を前に進めるパートナーです。AIが日常の業務を変えていく、その最前線にAruを位置づけていきます。」

QueryPie, Inc. 創業者 兼 CEO Brant Hwang

「日本市場において、AIエージェントに対するニーズはこれまで以上に高まっています。Aruは、ローカル環境のファイルやアプリを使ってAIが作業を進め、成果物を届ける体験を実現します。企業のセキュリティ要件を満たしながら、チームの生産性を大きく引き上げる力を持つAruを、日本の皆様にお届けできることを大変嬉しく思います。」

QueryPie AI合同会社 代表社員 有延 敬三

■ 今後の展開

QueryPie AIは、Aruを通じてローカル環境と組織の業務ツールをより自然につなぎ、AIを活用した開発・業務の生産性向上を支援していきます。今後もユーザーのフィードバックを取り入れながら、対応機能の拡充を進めます。

【会社概要】

■ QueryPie AIについて

エンタープライズ向けAI基盤プラットフォーム「QueryPie AIP」を提供するグローバルAIカンパニーです。QueryPie AIPは、GDPR、ISO 27001 / 27701 / 42001、ISMS、PCI-DSS、SOC2等の国際標準に準拠した次世代ゼロトラストプラットフォームとしてエンタープライズ企業が安全にAIを活用できる環境を整備しています。

また、FDEサービスを通じて、課題発見からAI実装、本番運用、定着支援までを包括的に支援し、企業のAI活用を現場業務に結びつける取り組みを進めています。

現在、Salesforce Ventures等から60億円以上を調達し、日本、韓国、東南アジア市場で事業を拡大しています。

日本市場における展開

日本のエンタープライズ企業に対してQueryPie AIPの提供・導入支援およびFDEサービスを提供しています。FDEを通じたハンズオン支援と、エンタープライズAIプラットフォームQueryPie AIPの組み合わせにより、日本企業がAIを業務の現場で活用できる環境を構築してまいります。

所在地：東京都港区虎ノ門1丁目17番1号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階

代表者：有延 敬三

URL：<https://www.querypie.ai/>

※本文中に記載された会社名、サービス名等は該当する各社の登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

QueryPie AI合同会社 広報担当

Email：pr@querypie.com